

## 報告事項① 現地活動状況

### 【カンボジア事業】

#### 1. Sunrise Japan Hospital との連携

人材教育等で連携してきた Sunrise Japan Hospital(日揮株式会社株式会社産業革新機構、株式会社 KMSI による合併会社 Sunrise Healthcare Service が運営)が昨年 10 月、カンボジアのプノンペンにオープンした。今後、カンボジアスタディツアー等で連携していく予定。



#### 2. 医療支援活動

ケアやリハビリを行った患者数：231名(2016/04/01-2017/3/31)

介入内容：環境整備、傷の処置、褥瘡管理、ルート交換、リハビリテーション提供。

現状：患者、家族へ提供する褥瘡予防資料を作成、配布。継続した介入を続けている。

1 2 月末でカンボジア人 PT1 名退職。日本人 ST1 名活動開始。ST ニーズも調査を開始。

コサマック病院と連携してリハビリの継続的な提供体制を整備中。昨年度、予定していたカンボジア人看護師の日本研修は、同研修を実施するための必要人材の確保等の課題があり実施出来なかった。



#### 2. 医療教育活動

カンボジア医療系学生への教育：合計 84 名の学生に指導(2016/04 - 2017/03)

指導内容：講義、マネキンを使った実技指導

カンボジアでは養成学校のカリキュラムが整っておらず、学生ではあるが医療行為を行ってしまう現状がある。学生が注射や傷の処置を自立して行っている。臨床実習中の学生を対象として、傷の処置や注射の方法などを指導している。



#### 理学療法士の育成

2 週間に 1 回の頻度で理学療法学生を対象としてレクチャーを実施



#### 3. リハビリテーション提供システムの構築（リハビリテーションを有料化）

今までコサマック病院では脳外科病棟のみリハビリテーションを無償で提供していた。この仕組みのために、リハビリテーションスタッフは他の病棟には介入するが、脳外科病棟には来ないという現状が起こってしまっていた。病院長や脳外科部長、リハビリテーション科科長と交渉を行い、脳外科病棟も他

病棟と同様に有料でリハビリテーションサービスを提供する仕組みを作った。それによって、リハビリテーションスタッフが定期的に介入できるようになった。

4. 短期ボランティアの受け入れ:2名

- ・理学療法士1名:2016/07/01-2016/07/06
- ・高校生1名:2016/12/05-2016/12/07
- ・看護師1名:2017/01/06-2017/01/09

5. スタディツアー、訪問者

- 2016/08/06-2016/08/08: 埼玉医科大学6名(医療学生4名 教師2名)
- 2016/08/22: NGO SHARE Cambodia スタディツアー参加者の訪問
- 2016/08/24: 日本アジア振興団体
- 2016/09/20-21 JMDO 理事の皆様 視察
- 2016/12/23 FIDR 様
- 2017/2/28-3/6 スタディツアー催行 参加者9名
- 2017/3/23 学生団体レアスマイル

**【東北事業(宮城県東松島市)】**

1. 野蒜ヶ丘地区(高台移転地域)・北原ライフサポートセンター(仮称)の設立準備

医療・介護・文化の拠点としての複合施設の設立に向けた事業検討、設計、住民説明会等を開始。平成30年3月より、順次、運営開始予定である。

2. 東北事業への寄付金受領

当機構をご支援頂いている個人より、高額寄付金を受領。当事業の発展に充てる予定である。

3. フィールドワーク/地域住民とのワークショップ開催

(1) 2016年8月22日 野蒜地域の住民を対象に、当方事業構想に対するワークショップを実施。

亀岡地区:7名 東名地区11名 50歳代~70歳代 主に女性



(2) 2016年9月30日 野蒜まちづくり協議会教育福祉部会への参加

野蒜地域の教育福祉を管轄する部会と連携していくことで同意(医療法人社団 KNI とも連携)。今年より、具体的な方法の協議を始めていく。

4. まちづくりイベント参加

(1) 2016年11月20日 ひがしまつしま福幸まつり

東松島市の高台まちびらき(プレ実施)としての一大セレモニーにブースを出店。

子ども向けドクター・ナース体験を実施。

まつり来場者数:市内外 約10,000人

※高台へ移転予定の住民(計画人口;448世帯、約1,370人)



## 5. 医療教育・啓蒙活動

### (1) 2016年11月30日 東松島市社会福祉協議会職員向け講習会

対象: 社会福祉協議会職員

参加人数: 7人

内容: 健康教室指導者講習

### (2) 2016年12月13日 東松島市多職種連携ネットワーク講師

対象: 市内の医師、歯科医師、薬剤師、看護師、ケアマネ、ヘルパー、セラピスト

参加者数: 70名

内容: リハビリテーションの考え方

## 6. プログラム開発

### (1) 美馬森キッズホースマンクラブ(保護者向けプログラム)

対象者: 東松島市内小学生の子どもを持つ保護者

開催時間: 1時間半程度

日付と参加者数:

4月22日(日)参加者数10名、5月22日(日)参加者数2名

9月25日(日)参加者数6名

一般社団法人美馬森 Japan 様(岩手県盛岡市)との共同プログラム。美馬森 Japan 様による馬と森を活用したキッズ向けプログラムと並行した保護者対象のヘルスケアプログラム。平成28年全3回実施。

### (2) 北原ライフサポート教室

対象者: 東松島市野蒜地区および東名地区住民(移転予定の高台周辺に在住する方々)

開催時間: 1時間半程度

日付と参加者数:

4月22日(日)参加者数9名、5月22日(日)参加者数9名

6月12日(日)参加者数9名、9月25日(日)参加者数6名

一般社団法人美馬森 Japan 様と共同した、ホースセラピーとヘルスケアプログラムの実施。馬との触れ合いやボディーワーク、工芸などを実施。平成28年全3回実施。

### (3) 脳卒中後遺症者向けホースセラピーの検証

対象者: 東松島市在住の脳卒中後遺症者(左片麻痺、高次脳機能障害) 1名



開催時間:1 時間程度

日付:9 月 25 日(日)

医療法人社団 KNI 北原ライフサポートクリニック東松島の訪問リハビリテーションのご利用者のご家族を対象にしたホースセラピーの実施。“馬のいる環境”にて、日ごろ抑制のかかった意欲の開放や潜在能力の導き、ご家族との関係性に対するアプローチの検証。平成 28 年全 4 回実施。



## (報告事項②) イベント出展・講演会、広報状況、営業活動実施状況

### ● イベント出展・講演会

| 名称                                     | 日付                         | 場所            | 内容  |
|--|----------------------------|---------------|---|
| 八王子市民活動フェスティバル                         | 2016 年 7 月 10 日(日)         | 八王子市          | パンフレット・ポスター設置による広報・宣伝                         |
| Reborn-Art Festival × ap bank fes 2016 | 2016 年 7 月 29 日(金)～31 日(日) | 宮城県石巻市        | ・パンフレット・ポスター設置による広報・宣伝<br>・救護スタッフとしてのイベント運営協力 |
| 講演会・活動報告会                              | 2016 年 8 月 9 日(火)          | 八王子市          | ・理事平野様との共同企画<br>・来場者 67 名                     |
| 講演会・活動報告会                              | 2016 年 8 月 20 日(土)         | 八王子市          | ・理事根食様との共同企画(株)ハートフル・(医)KNIスタッフ向け)            |
| グローバルフェスタジヤパン 2016                     | 2016 年 10 月 1 日、2 日        | お台場           | 当イベントへのブース出展                                  |
| KNI 市民公開講座                             | 2016 年 10 月 16 日           | オリンパスホール      | 当イベントへのブース出展                                  |
| はちおうじハロウィーン                            | 2016 年 10 月 30 日           | 八王子駅前         | 当イベントへのブース出展                                  |
| 北原フェスティバル                              | 2016 年 11 月 17 日           | 北原リハビリテーション病院 | 当イベントへのブース出展                                  |
| JICA 地球ひろば                             | 2016 年 12 月 1 日～31 日       | JICA 地球ひろば    | JICA 地球ひろば展示施設に、当団体のパネル、映像、資料等の設置 (1ヶ月間)      |
| 活動報告会①                                 | 2016 年 11 月 22 日           | いちようホール       | 現地活動報告会                                       |
| 活動報告会②                                 | 2016 年 12 月 13 日           | JICA 地球ひろば    | 現地活動報告会                                       |
| 活動報告会③                                 | 2017 年 1 月 18 日            | 風の旅行社 会議室     | 現地活動報告会                                       |
| グロービッシュカフェ                             | 2017 年 1 月 21 日            | 横浜            | 国際交流会<br>団体説明、パンフレット配布                        |
| グロービッシュカフェ                             | 2017 年 2 月 25 日            | 横浜            | 同上  |

● 広報状況

・パンフレット新調

昨年度(平成 28 年度)からの新しい取り組みにあわせ、パンフレットを新調した。

・北原国際病院にカンボジアブースを設置

サンライズジャパンホスピタルのオープンに際し、8 月下旬より、病院内にカンボジアブースを設置、NGO のパンフレットやチラシも設置し、ビデオも放映した。

・関連施設(北原国際病院、北原ライフサポートクリニック)のディスプレイを用いた広報

北原国際病院、北原ライフサポートクリニックのディスプレイに NGO の PV を放映。

・会報

4 月、7 月、11 月、4 月に発行

内容充実、レイアウト改善を行った。

・活動報告会

10 月から八王子市を中心に都内で活動報告会を毎月実施し、認知を広めた。

・SNS の活用

Facebook にて興味を持ってくださった方に直接連絡し、NGO 取り組みに対する説明を行った。八王子市の地域住民や当 NGO と接点のある方を中心に閲覧者は増加した。

**(報告事項③) 会員・寄付状況**

● 会員数・寄付者数は以下の通り

| 法人会員 | 個人会員 | 賛助会員 | 学生会員 | 寄付者数 (H28 年度) |
|------|------|------|------|---------------|
| 29 社 | 95 名 | 35 名 | 5 名  | 89 名          |